

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	発達と老化の理解Ⅱ	合計時間数	20
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・発達の定義、発達段階、発達課題について理解している。 ・老年期の発達課題、心理的な課題(老化、役割の変化、障害、喪失、経済的不安、うつ等)と支援の留意点について理解している。 ・高齢者に多い症状・疾病等と支援の留意点について理解している。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の成長・発達 ・老年期の発達・成熟と心理 ・高齢者に多い症状・疾病等と留意点 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
人間の成長・発達	4	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発達の定義 <ol style="list-style-type: none"> ①発達とは ②生理的発達と心理的発達 2. 発達段階と発達課題 <ol style="list-style-type: none"> ①発達段階の意味と一般的な発達区分 ②主な発達段階説 ③発達課題 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	発達と老化の理解Ⅱ	合計時間数	20
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・発達の定義、発達段階、発達課題について理解している。 ・老年期の発達課題、心理的な課題(老化、役割の変化、障害、喪失、経済的不安、うつ等)と支援の留意点について理解している。 ・高齢者に多い症状・疾病等と支援の留意点について理解している。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の成長・発達 ・老年期の発達・成熟と心理 ・高齢者に多い症状・疾病等と留意点 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
老年期の発達・成熟と心理	2	<ol style="list-style-type: none"> 1. 要介護状態と高齢者の心理 <ol style="list-style-type: none"> ①生命や安全がおびやかされることへの不安 ②人間関係、社会的活動の縮小 ③自尊心の低下 ④自己実現の阻害 2. 不適応状態を緩和する心理 <ol style="list-style-type: none"> ①適応機制(防衛機制)とは ②無力感や依存心の学習 3. 施設への入所・入居による環境の変化と心理 <ol style="list-style-type: none"> ①施設サービスの利用に伴う心理的影響 ②住み慣れた地域と施設の立地 ③集団生活の影響 	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	発達と老化の理解Ⅱ	合計時間数	20
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・発達の定義、発達段階、発達課題について理解している。 ・老年期の発達課題、心理的な課題(老化、役割の変化、障害、喪失、経済的不安、うつ等)と支援の留意点について理解している。 ・高齢者に多い症状・疾病等と支援の留意点について理解している。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の成長・発達 ・老年期の発達・成熟と心理 ・高齢者に多い症状・疾病等と留意点 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
高齢者に多くみられる 症状・疾病等	14	<p>1. 高齢者に多くみられる症状・訴えとその留意点</p> <ol style="list-style-type: none"> ①痛み ②痛み(筋肉・骨・関節) ③めまい ④体重減少・食欲不振 ⑤しびれ ⑥浮腫(むくみ) ⑦咳・痰 ⑧息切れ・息苦しさ ⑨そう痒感(かゆみ) ⑩不眠(睡眠障害) ⑪便秘 ⑫下痢 ⑬誤嚥 ⑭出血 <p>2. 介護を要する高齢者によくみられる病気・病態</p> <ol style="list-style-type: none"> ①生活習慣病 ②運動系の病気 ③知覚系の病気 ④呼吸器の病気 ⑤腎・泌尿器の病気 ⑥消化器系の病気 ⑦循環器系の病気 ⑧脳・神経系、精神の病気 ⑨介護保険の特定疾病 ⑩感染症の病気 	
【使用テキスト】 中央法規出版「介護職員等実務者研修テキスト 第4巻」		【評価方法】 科目別小テストに対し、A=90点以上、B=80点以上、C=70点以上、D=69点以下の4段階にて評価し、C以上を合格とする。	